## 【草花の部屋】

## アリウム(ヒガンバナ科ネギ属 Allium)

和名:ハナネギ 別名: 英名 chive、Garlic、Leek、Onion

キジカクシ目 球根・多年草

原産地:ユーラシア、アフリカ北部、北アメリカ

花言葉: 深い悲しみ、正しい主張

花の色:白、桃、黄、紫、複色



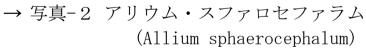
← 写真-1 アリウム・ギガンテウム (Allium giganteum)

撮影日:2016 年 05 月 21 日 撮影場所:京都府立植物園にて

撮影者:M さん

府立植物園散策中に見かけました。何んだろう?と思いつつ、近寄って名札を見ると、アリウム・ギガンテウムと・・。調べてみると、ネギの仲間。と言われても、葉が・・。ネギ坊主?普段、目にするネギ坊主

とは大分、違う・・。



撮影日:2016年06月02日

撮影場所:エトルタ(フランス)にて

撮影者:M さん

エトルタは、アヴェルの崖とアモンの崖に挟まれた街。かつて、モネやクールべが何度も描いたという白亜の断崖やルパンシリーズの「奇岩城」のモデルになったと言われている針岩、怪盗ルパンの家と称される作家モーリス・ルブランの家がある街です。アモ



ンの崖に続く遊歩道を歩いていると、その脇に咲いていました。その日は、結構、風





が強く、帽子を飛ばされないかとヒヤヒヤ。それでも、強い風にも負けじ・・。といっても、風のあまり当たらない場所のようでした。

← 写真-3 アリウム・クリストフィー (Allium christophii)

撮影日:2016年06月03日

撮影場所:モネの家~ ジヴェルニー

(フランス)にて

撮影者:M さん

← 写真-4 アリウム・シュベルティ (Allium schubertii)

撮影日:2016年06月03日

撮影場所:モネの家~

ジヴェルニー (フランス)にて

撮影者:M さん

写真-3、4はモネの家の中庭で見かけました。アリウムの仲間は、奈良でも良く見かけられるようになりました。多くの品種があるようです。

アリウムの仲間は北半球に300種以上が分布しているそうです。アリウムというと聞き慣れませんが、非常に身近に接している植物群でタマネギやニンニク、ラッキョ、ネギやワケギなどがあり、これらも学名にすると「アリウム・・・」という名前になります。

園芸で一般にアリウムというと花が美しく、花壇や切り花にして鑑賞する種の総称で、秋に球根を植えて春に花を楽しむ「秋植え球根植物」として扱います。早く言えば、花のキレイなねぎ坊主。

くちょっと一言>

以下の品種もあるようです。

\*カエルレウム(Allium caeruleum) 中央アジアに分布。ブルーの小花を球状にまとめて咲かせる。

## \*モリー(Allium moly)

南ヨーロッパ原産、先端に 2 cm 前後の花を  $30 \sim 40$  輪咲かせる。 花色は鮮やかな純黄色で。

\*ネアーポリターヌム(Allium neapolitanum)小球性で地中海沿岸に 分布。純白の花を 20 輪前後咲かせる。